



## 東南アジア1997 来るべき美術のために

崔敬華

国際交流基金アジアセンター、東京都現代美術館、広島市現代美術館が1997年に共同主催した本展では、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国の現代美術作家17名／組によるおよそ80点が展示された。作家が自らの社会や共同体の今日状況に関わり応答する作品群から、東南アジア美術の現在と、美術が社会で担いうるこれからの役割を見据えようとした。展示には観客参加型の作品、サイト・スペシフィックなパフォーマンスを含んだ他、作家によるワークショップ等も実施し観客との交流を重視した。また本展では、日本で東南アジアに焦点を当てたそれまでの展覧会に比べ、女性作家が多く取り上げられ（17名／組中、サンガワの女性メンバー2名を含めて6名）、女性の視点から社会文化的問題を提起する作品も紹介された。

本展に参加した多くの作家たちは留学や海外での活動の経験があり、アジア・パシフィック現代美術トリエンナーレ（1993年-、ブリスベン）、本展に参加したモンティエン・ブンマーが中心的役割を担ったチェンマイ・ソーシャル・インスタレーション（1992年-1998年、チェンマイ）、アジア・ソサエティの「伝統／緊張：アジア現代美術」（1996年、ニューヨーク）など、アジア地域内外での国際的ネットワークの形成に関わる展覧会に参加していた。彼らの実践は、アジアの現代美術の領域の急速な拡張によるローカルとグローバルの緊張関係や、新たな言説の磁場の只中において形作られていたとも言える。



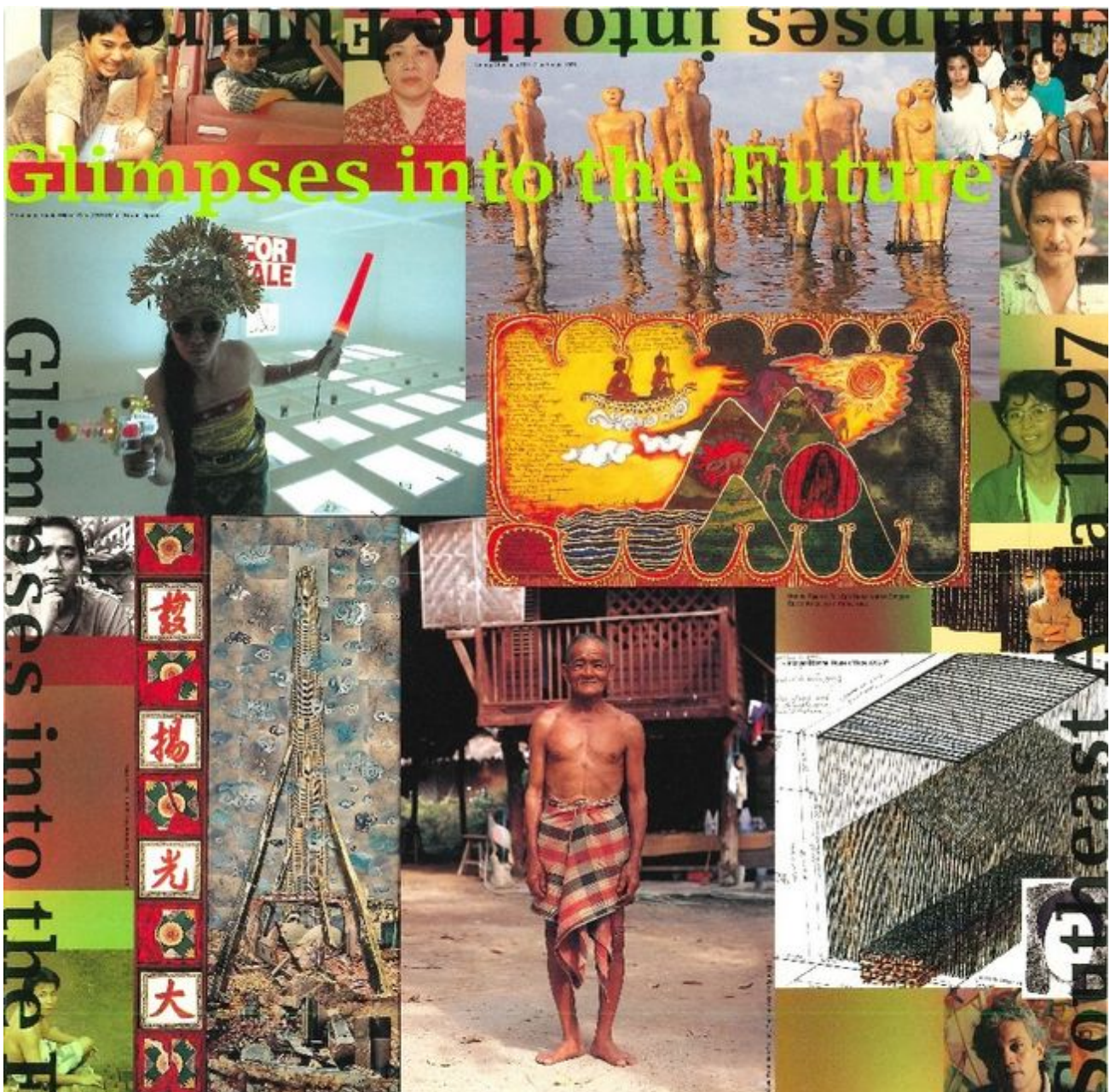
ダダン・クリスタント 《証》 1996-1997年、ファイバーグラス、レンガ粉、衣服 200 x 136 x 85 cm (20体)

写真：上野則宏、協力：東京都現代美術館



ピナリー・サンピタック《乳房の作品：無題》1994年、紙にモノプリント、サーファイバー彫刻 105 x 450 cm（壁：版画）、30 x 450 x 125 cm（床：彫刻）  
写真：上野則宏、協力：東京都現代美術館





# 東南アジア1997 来るべき美術のために

Indonesia, Malaysia, The Philippines, Singapore, Thailand

1997年4月12日(土)→6月1日(日)

休館日=月曜日休館(ただし5月5日は開館、翌5月6日は休館)  
 開館時間=10:00→18:00(金曜日は21:00まで) 展示室入室は開館30分前まで

観覧料=一般1,000円(800円)、児童・生徒500円(400円)

(19歳以下は無料) 企画展と同時に開催する別の同設展示観覧料は無料

主催=東京都現代美術館、国際交流基金アジアセンター

協賛=(株)資生堂、アサヒビール

〒105 東京都港区赤坂4-1-1 (赤坂駅・大塚、有明線新設・常盤線)

Tel: 03-5945-1111(代) ファクシミリ 03-5945-1115

This exhibition is organized by Museum of Contemporary Art, Tokyo and The Japan Foundation Asia Center

Dates and Hours: April 12 (Sat.) - June 1 (Sun.), 1997. Open: 10:00 - 8:00 (Friday evening - 9:00)

No admission 30 minutes prior to closing. Closed on Mondays and May 5. (Open on May 6)

4-1-1 Minami Kotzaki, Tokyo 105. General information Tel. 03-5245-4111

Kita sta. subway Tozai Line or Kojikawa sta. Shinjuku Line

◎同時開催=テーマ展示「コレクションのなかの近代」◎常設展示=日本の美術、世界の美術—この50年の歩み

**M0+**  
 MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO  
 OF ART  
 東京都現代美術館

Art in Southeast Asia 1997



「東南アジア1997 来るべき美術のために」東京展ポスター、1997年  
 デザイン：近藤一弥 協力：東京都現代美術館

## 関連リンク

- 国際交流基金アジア美術アーカイブ「東南アジア1997 来るべき美術のために」

[https://www.jpf.go.jp/j/publish/asia\\_exhibition\\_history/19\\_97\\_southeast.html](https://www.jpf.go.jp/j/publish/asia_exhibition_history/19_97_southeast.html)